

中山道碓氷関所設置400周年記念

第60回碓氷 関所まつり

令和5年 **10月29日** 日^①

場所 横川碓氷関所跡
時間 10:00~15:00

出演予定団体

横川獅子舞保存会
土塩太神楽保存会
上増田獅子舞保存会
臼井・坂本子ども神輿

上州松井田峠太鼓
新井諏訪神社獅子舞保存会
安中ちんどん倶楽部
関所役人隊行列



内容：郷土芸能・子ども神輿・関所役人隊行列・お楽しみ行事・
緑の募金推進キャンペーン緑化用苗木配布・キッチンカーなど

主催：碓氷関所大祭実行委員会・碓氷関所保存会・安中市

後援：安中市観光機構・松井田町無形文化財保存会

問い合わせ 安中市みりよく創出部 観光課 観光振興係 027-382-1111

第 60 回 碓氷関所大祭開催要綱

- 1 趣 旨 古い歴史をもつ碓氷関所の保存と、関所文化を伝承し、歴史と文化の香る街、快適で活力あるまちづくりを行うため、碓氷関所大祭を実施し、地域文化の交流とふれあいを深め、魅力ある地域づくりを行う。
なお、本年は横川に碓氷関所が設置されて400年を迎えることから、碓氷関所大祭を令和5年10月29日に開催し、安中市民及び広域に広く周知し、横川・坂本地区の地域振興の核となるような碓氷関所大祭を開催し峠の関所文化を広く発信していきたい。
- 2 日 時 令和5年10月29日（日）午前10時～午後3時
- 3 場 所 安中市松井田町横川 碓氷関所跡
- 4 主 催 碓氷関所大祭実行委員会・碓氷関所保存会・安中市
- 5 後 援 松井田町無形文化財保存会・（一社）安中市観光機構
- 6 協 力 臼井・坂本地区子ども会育成連合会
- 7 参加団体 横川獅子舞保存会、上州松井田峠太鼓、土塩太神楽保存会、新井諏訪神社獅子舞保存会、上増田獅子舞保存会、臼井・坂本子ども神輿、関所役人隊行列（関所保存会・松井田高校生徒）、安中ちんどん倶楽部
- 8 大祭内容 (1) 峠太鼓
(2) 獅子舞
(3) 太神楽
(4) 子ども神輿
(5) 関所役人隊行列
(6) おたのしみ行事（缶積み大会）
- 9 運 営 碓氷関所大祭実行委員会が行う。
- 10 この要綱に定めない事項については、碓氷関所大祭実行委員会で決定する。

第 60 回 碓氷関所大祭日程表

令和5年10月29日（日）

10:00~10:30	開会式
10:30~10:50	横川獅子舞保存会
10:50~11:10	上州松井田峠太鼓
10:50~11:20	安中ちんどん倶楽部（横川駅周辺）
11:10~11:30	土塩太神楽保存会
11:30	臼井・坂本子育て連子ども神輿（横川東住民センター出発）
11:30~11:50	新井諏訪神社獅子舞保存会
11:50~12:10	上増田獅子舞保存会
12:10~12:30	お楽しみ行事 関所役人缶積み大会（自由参加）
12:30	臼井・坂本子育て連子ども神輿（碓氷関所大祭会場到着）
12:30~12:50	安中ちんどん倶楽部
12:50~13:10	横川獅子舞保存会
13:00	関所役人隊行列（横川東住民センター出発）
13:10~13:30	上州松井田峠太鼓
13:30~13:50	土塩太神楽保存会
13:50~14:10	お楽しみ行事 関所役人缶積み大会（自由参加）
14:00	関所役人隊行列（碓氷関所大祭会場到着）
14:10~14:30	新井諏訪神社獅子舞保存会
14:30~14:50	上増田獅子舞保存会
14:50~14:55	閉会準備（実行委員・出演団体関係者は大祭会場へ集合）
14:55~15:00	閉会式

出演団体紹介

(順不同)

【横川獅子舞保存会】 代表者 高橋 俊伸

当獅子舞は当村氏神諏訪神社所属の無形文化財にして今より約300年前に先代氏子が祭神の御守護を計る目的を以て調整保存したものです。流派は黒熊流獅子舞にして例祭に毎年出場、古典芸術としてその保存に努めました。昔は氏子の長男にのみ伝授する習わしでありましたが、現在では当市在住者は何れの者にも伝授しその保存に努めています。

【上州松井田峠太鼓】 代表者 中嶋 義行

上州松井田峠太鼓は、平成2年10月に行われた松井田ふるさとまつりに参加するため、同年の6月に組織されました。会員数は13名で10代から70代と年齢層は幅広く、職業も多種多様なメンバーで構成されています。

上州松井田峠太鼓という名前は、安中市の特にこの横川・坂本地区は古くから交通の要衝として栄えてきた場所で、人、物、文化の交流の場として重要な役割を果たしてきました。そんな碓氷峠の魅力と存在をアピールするために、上州松井田峠太鼓と名前を付けました。

今では市内の行事に欠かせない団体になっています。

【土塩太神楽保存会】 代表者 上原 智

土塩地区に伝わる伝統芸能。地域の皆様の暖かい声援を受け、平成元年に40年ぶりに復活することができ、土塩太神楽保存会が発足しました。

先祖がこの地に伝えた芸能。繁栄の祈願や収穫に感謝を込めて、人々の喜びや祈りを所作に表し、神様をもてなすため、舞い奏で太神楽。そして我がふるさと伝統芸能を次の世代へと継承して行くことを深く願うものです。

【新井諏訪神社獅子舞保存会】 代表者 武井 悦雄

新井諏訪神社の獅子舞は、江戸時代の中頃、甘楽・秋畑方面から伝えられたと言われています。以後、新井地区の風土とそこに住む人達の気質によって生まれ、新井の獅子舞として独自に発展をとげ現在に至っているものです。その舞いは勇壮で力強いのが特徴です。現在、新井地区108戸の支援を受け保存活動をしております。毎年、秋の諏訪神社の大祭には賑やかに奉納しています。

【上増田獅子舞保存会】 代表者 萩原 隆

この獅子舞は、今から259年～273年前の宝暦年間(1750年～1764年)に、上増田(大和田)諏訪神社の氏子萩原半左衛門が吾妻方面から用具を買ってきて、諏訪神社に奉納したことに始まると言われています。

平成11年(1999年)11月3日に、この獅子舞と獅子頭を見に来た「獅子舞研究家・新井南花氏」は、「獅子頭は龍体頭で塗りもよく、太鼓(腰鼓)の紐も紫で往時は、立派なものだったでしょう。笛は三国判官派で、舞は黒熊流が混じっている。笛の調子が早く、舞は活発勇壮なものです。判官流は群馬郡三の倉や水沼、吾妻郡大戸方面に多いので、そちらの方面から伝来したのではないか。」と述べていました。昭和29年に保存会を結成し、伝統文化の保全に努めています。

【安中ちんどん倶楽部】 座長 萩原 巖

江戸時代末期の、「飴売り」がそのルーツとされる「路上広告請負業」としてのチンドン屋は、戦後の復興景気を背景に、昭和30年前後に活動の全盛期を迎えたものの、その後は広告媒体の多様化の波の中で、時代の変遷とともに、街角から姿を消していきました。私たち「安中ちんどん倶楽部」はノスタルジックな楽曲演奏や衣装化粧の支度の仕方を学び実践することで、チンドンの場で出会った方々と、ほのぼのとした空間を共有したいと思い7年前に松井田文化会館を拠点として活動を開始いたしました。まだ、歴史の浅い倶楽部ですが、「街角に笑顔を」をモットーに今後も日本文化としてのチンドンの研究、実践に努めてまいります。

【臼井・坂本地区子ども神輿】 臼井・坂本地区子ども会育成会連合会会長 大堀 佳代

臼井・坂本地区の子ども会が神輿でまつりを盛り上げます。

神輿は横川の諏訪神社に納められているもので、子ども達が子ども育成会の皆さんの協力を得て、元気いっぱい町内をねり歩き最後に関所へ登り上げます。

【関所役人隊行列】 碓氷関所保存会 会長 佐藤健一

江戸時代は番頭2人、平番3人、同心5人、門番4人、改め女2人、中間4人の計20人で関所を守った。今回は松井田高校の生徒の協力で、旗持ち2人、平番1番、同心1人、中間2人を追加し、総勢26人で、右手右足、左手左足を同時に出すナンバ歩きで行進する。

【関所役人隊行列】 群馬県立松井田高校

全体生徒約180人の小さな学校ですが、積極的に地元でのイベント、清掃活動に参加しています。